

## 第184回福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

- 1 日時 令和5年4月26日（水）16:00～16:07
- 2 場所 危機管理センター災害対策本部会議室（ペーパーレス会議）
- 3 議事

### （1）新型コロナウイルス感染者の状況等について

（保健福祉部長）

5ページ、資料1をお願いいたします。

昨日の新規陽性者数は、165人です。

4月11日より、前の週の同じ曜日を上回る日が多く見られます。

次に、4ページ

25日現在の療養者の状況です。

確保病床の入院者は48人、うち重症者は0人となっております。

なお、確保病床外に入院している方も含めた入院者数は48人です。

宿泊療養施設入所者数は、24人となっております。

次に、6ページ

人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数は、53.30人。

3月6日以降、100人を下回る水準で推移しております。

次に、8ページ

確保病床の使用率は、6.3%。

引き続きレベル1の水準となっております。

次に、11ページ

「重症者用の病床使用率」が、0%、

発熱外来患者の状況を示す「一週間の医療機関報告新規陽性者数」が、836人  
となっております。

次に、13ページ、資料3をお願いいたします。

ゴールデンウィークにおける診療・検査医療体制については、各地域の休日当番医を基本とし、各関係機関及び診療・検査医療機関等の御協力のもと、ゴールデンウィーク期間

中の日祝日においても、診療・検査に対応できる体制を整備しております。なお、県のホームページにおいても公表する予定です。

最後に、全国の新規感染者数は、前週比1.18倍となり、全国的に増加傾向が見られます。また、首都圏を始め多くの都道府県で前週より増加している状態となっております。昨年度は、大型連休、ゴールデンウィーク後に感染が拡大しています。連休期間中も必要な感染対策への御協力をお願いいたします。

## (2) 新型コロナワクチンの接種状況等について

(病院局長)

14ページ、資料4をご覧ください。

4月24日時点の接種実績については記載のとおりです。

このうちオミクロン株対応ワクチンの接種回数につきましては、累計で、1,005,645回、全人口に対する接種率は54.6%で、全国における接種率44.9%を9.7ポイント上回っております。

現在行われているオミクロン株対応ワクチンの接種は5月7日で終了し、5月8日からは、令和5年度春開始接種が開始されます。

切り替えが円滑に進むよう、分かりやすい情報発信に努めるとともに、引き続き、市町村と連携しながら、ワクチン接種の促進に取り組んでまいります。

(仲村准教授)

現在、新型コロナウイルス感染症は第8波と比べれば明らかに減少傾向にあるものの、全国的にやや下げ止まりの状況にあります。

今後、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、枠組みが変わりますが、コロナウイルス感染症への対策は、基本的な部分では同じと考えられます。

これまで大きな波を乗り越えてきた我々の感染対策の取組をどのように生かすかが重要になると思います。具体的には、発熱や風邪症状などがある中での外出を控える。人混みの中、医療機関などで効果的なマスク着用を行う。外食をする際には、テーブル間の距離が確保され、換気をしっかりしている飲食店を利用する、といったことが重要です。

ゴールデンウィーク明けに大きな感染の波を起こさないように、引き続き各個人の基本的な感染症対策の継続をお願いします。

(副知事)

全国の新規陽性者数が増加傾向にある中、本県においても、前の週の同じ曜日を上回る日が多くなっており、注意が必要な状況にあります。

大型連休を目前に控え、旅行などを計画されている方もいらっしゃると思います。全国的に感染者数が増加傾向にありますので、旅行先などの感染状況に注意していただくとともに、安心して連休を過ごすことができるよう、基本的な感染対策を徹底してください。

5月8日から、新型コロナウイルスは5類に変更となる予定ですが、その後も感染を拡大させない対応が重要です。発熱などの症状がある場合には、マスクを着用し、外出は控えましょう。

また、医療機関を受診する前に検査キットを用いた自己検査を行い、症状が軽い場合には、自宅等で療養を開始していただくようお願いします。高齢者や基礎疾患がある方など重症化リスクの高い方や、症状が重い方などは、医療機関に御相談ください。

新型コロナウイルスはインフルエンザよりも感染力が強いため、引き続き注意が必要です。県民の皆さん、事業者の皆さんにおかれては、今後も気を緩めることなく、感染防止対策への御協力をお願いします。